



やまべ元気まつり

年頭にあたって



富良野市議会議長

北 猛 俊



新年を迎えられ、市民の皆様には穏やかに新春をお過ごしのことと存じます。

昨年を振り返りますと、地震等による自然災害が多発し、国内でも東北地方を襲った地震と津波、さらに原発事故と想像を絶する被害をもたらしました。

改めて自然の猛威と、安全で安心できる自然環境の重要性を実感したところです。

また、震災復旧とエネルギー対策・円高デフレ・TPP交渉参加表明をはじめ、外交と安全保障・社会保障と税の一体改革など、国民の関心が政治や政府の動向に集中し、国と地方のあり方について考えさせられた年ともなりました。

本市においては、富良野スキー場が開設から50年の節目を迎え、これを機会にスキーのまち「富良野」としての地域づくりと、市民の利用拡大や観光交流の魅力アップを推進し、冬季観光の一層の発展と経済活性化の取り組みが進められています。

この記念すべき取り組みが、行政と市民との協働により後世に残る取り組みとなるよう期待するところです。

これからの地方の時代に、市議会といたしましても果たすべき役割と責任を自覚し、本市の均衡ある発展に議員一丸となり、積極的に取り組む所存です。

市民の皆様には、変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が笑顔にあふれ、活気に満ちた希望の一年となりますようご祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。